

令和4年度指定管理者制度運用委員会における沖縄県営都市公園の
令和3年度指定管理者モニタリングの検証結果

1 日 時 令和4年8月31日（水）

2 場 所 オンライン（Zoom）会議

3 出席者 委 員：5名

（委 員）沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科 教授 渡久地 啓

（委 員）沖縄税理士会 税理士 西里 恵里紗

（委 員）一般社団法人沖縄県建築士事務所協会 監事 當山 勝史

（委 員）一般社団法人沖縄県PTA連合会 前会長 伊禮 靖

（委 員）公益財団法人沖縄県老人クラブ連合会 常務理事 新城 智美

4 議 事

沖縄県営都市公園（中城公園）の令和3年度指定管理者モニタリング実施結果の検証

5 検証内容

- ① 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正になされているか
- ② 収支の状況は健全か
- ③ 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか

6 議事の概要

沖縄県営都市公園（中城公園）のモニタリングについて、大きな指摘はなかった。

7 審議事項（主な質疑応答） ○：委員 ■：都市公園課

○ 遊具の破損について言及されているが、令和3年度はどの程度修繕しているのか。また、トランポリンなど、体重の重い大人が利用すると早く劣化・損傷してしまうので、注意喚起等をしっかりすべき。

■ 令和4年3月に、約70万円かけてトランポリンの修繕を行った。遊具の利用方法については、しっかり注意喚起を行うよう、指定管理者と調整していく。

○ アンケートの回収数が増加した要因は何か。

■ アンケートに答えた方に抽選でプレゼントをする等、インセンティブを与える等の取組を行っている。

労働条件等自主点検表

施設名称	中城公園	対象年度	令和3年度
指定管理者名	おきなわスポーツイノベーション協会株式会社		

確認事項	指定管理者による確認結果					
<p>1 労働条件の明示</p> <p>労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	<p>就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</p>	<p>労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</p>	<p>労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</p>	<p>労働契約締結時には明示していない</p>	
	1	2	3	4	5	
（3～5については、改善が必要です）						
<p>2 就業規則</p> <p>就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条）</p> <p>また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	<p>常時使用する労働者は10人未満である。</p>	常時使用する労働者が10人以上である				
	1	<p>作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</p>	<p>作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</p>	<p>作成してあるが、監督署に届け出ていない</p>	<p>作成していない</p>	
	1	2	3	4	5	
（3～5については、改善が必要です）						
<p>3 所定休日</p> <p>所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	週休2日制		週休1日制		その他	
	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日
	1	2	3	4	5	6
						7 4週3日以下
（7については、改善が必要です）						

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

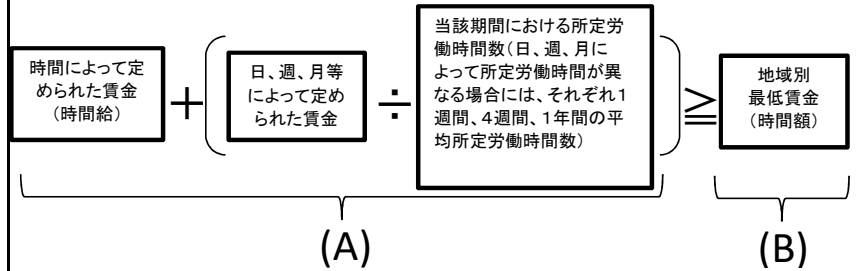
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	4	4	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	雇用保険加入の条件に満たしている全ての職員に対して、 雇用契約時に加入手続きを行っている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和4年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	4	4	0	4	0

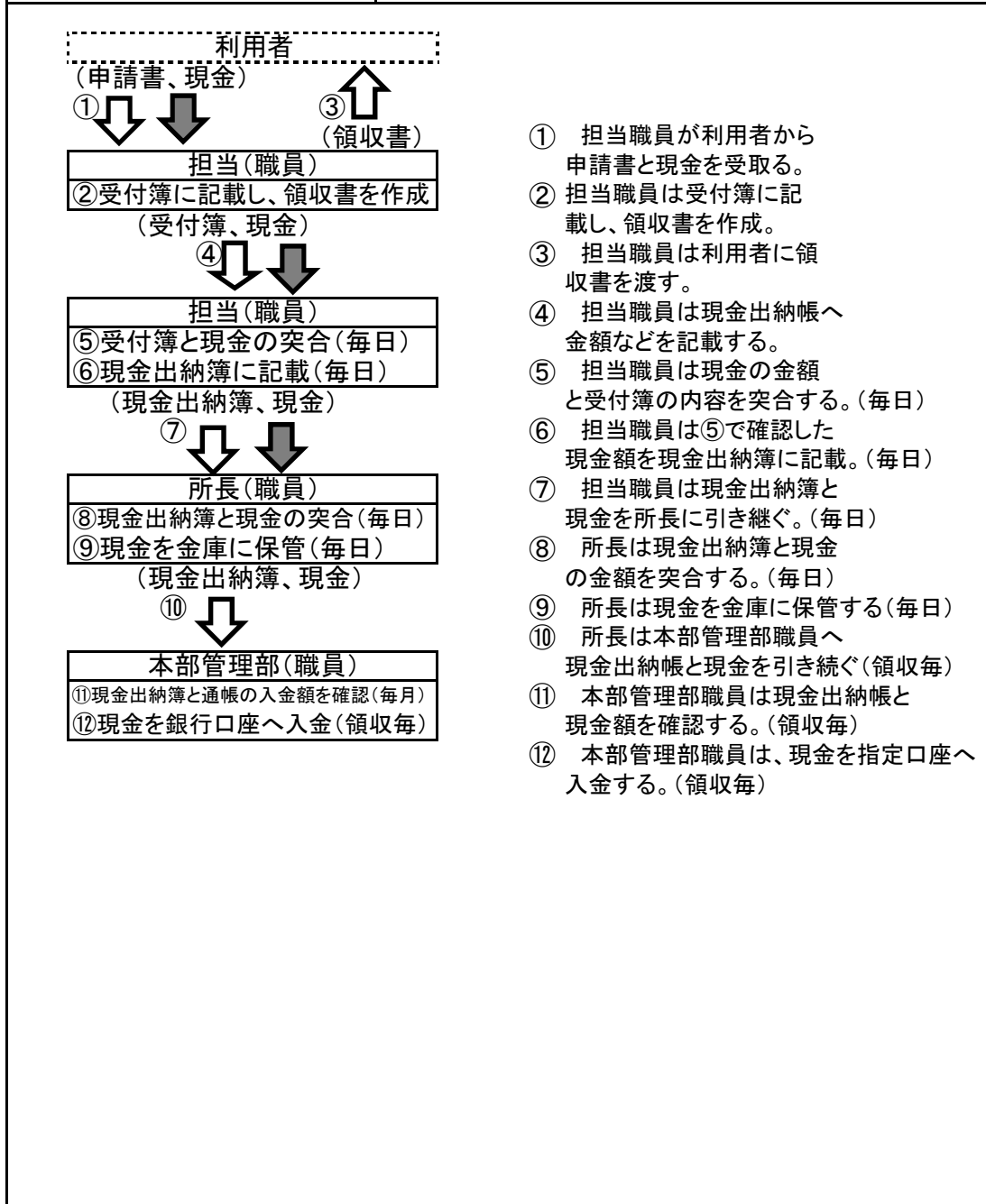
確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	健康保険・厚生年金加入の条件を満たして全ての職員に対して、 雇用契約書に明記して雇用開始時に加入の手続きをとっている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和4年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

料金徴収フロー図(例示)			
利用料金の名称	行為の制限に係る利用料金	施設の名称	園内

フロー図	利用料金の種類と金額																								
<div style="margin-bottom: 5px;"> …… 職員等 </div> <div style="margin-bottom: 5px;"> …… 職員等以外 </div> <div style="margin-bottom: 5px;"> …… 書類等の流れ </div> <div style="margin-bottom: 5px;"> …… 現金の流れ </div>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">種別</th> <th style="width: 20%;">単位</th> <th style="width: 20%;">利用料金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物品の販売その他これに類する行為を行う場合</td> <td>1日につき</td> <td>260円</td> </tr> <tr> <td>業として写真を撮影する場合</td> <td>1日につき</td> <td>430円</td> </tr> <tr> <td>業として映画を撮影する場合</td> <td>1日につき</td> <td>9,740円</td> </tr> <tr> <td>興業を行う場合</td> <td>1日100㎡につき</td> <td>250円</td> </tr> <tr> <td>競技会、展示会、博覧会、集会その他これに類する催しを行う場合</td> <td>1日100㎡につき</td> <td>250円</td> </tr> <tr> <td>会議室を利用する場合</td> <td>1時間につき</td> <td>330円</td> </tr> <tr> <td>日帰りキャンプ場を利用する場合</td> <td>1区画につき</td> <td>1,010円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考)</p>	種別	単位	利用料金	物品の販売その他これに類する行為を行う場合	1日につき	260円	業として写真を撮影する場合	1日につき	430円	業として映画を撮影する場合	1日につき	9,740円	興業を行う場合	1日100㎡につき	250円	競技会、展示会、博覧会、集会その他これに類する催しを行う場合	1日100㎡につき	250円	会議室を利用する場合	1時間につき	330円	日帰りキャンプ場を利用する場合	1区画につき	1,010円
種別	単位	利用料金																							
物品の販売その他これに類する行為を行う場合	1日につき	260円																							
業として写真を撮影する場合	1日につき	430円																							
業として映画を撮影する場合	1日につき	9,740円																							
興業を行う場合	1日100㎡につき	250円																							
競技会、展示会、博覧会、集会その他これに類する催しを行う場合	1日100㎡につき	250円																							
会議室を利用する場合	1時間につき	330円																							
日帰りキャンプ場を利用する場合	1区画につき	1,010円																							



指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	中城公園	対象年度	令和3年度
------	------	------	-------

【 目 次 】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数等（又は入居率等）		
2) 施設稼働率		
3) 教室・イベント等参加者数		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業	6
II. サービスの質の評価		7
1. 維持管理業務		
2. 運營業務		
3. 自主事業		
4. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)		9
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価		11
1. 目標		
2. 評価結果		

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	中城公園	対象年度	令和3年度
指定管理者	おきなわスポーツイノベーション協会株式会社 指定期間:3年4月～8年3月	所管課	土木建築部 都市公園課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 巡回中や作業班の現場移動の際に気づいたゴミは拾い、常に清潔な公園の維持に努める。	○		ゴミは巡回の度に回収してきた。また園内全トイレの手洗い場にハンドソープ、更に利用者の多い駐車場トイレにはアルコール消毒液も合わせて設置するなど衛生管理に努めた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	トイレに設置されたアルコール消毒液は利用者に好評をいただいている。また、公園内のゴミのポイ捨てをなくし、またペット同伴者には管理の徹底や、外来種の持ち込み禁止など、利用者へ環境保全活に関する啓蒙をしていく必要がある。
〈定期清掃〉 快適・清潔な公園を維持するため、定期的に清掃し美観を維持する。	○		公園の美観、衛生を維持すべく、園内除草作業、及び遊具を含めた公園内施設の洗浄を定期的実施した。また、台風一過など突発的な状況には随時対応してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	来園者が季節の移ろいが感じられるような、植生・野生動物の生態を踏まえた部分的な除草など、変化に富んだ除草の実施を通じて、園内の環境整備を図りたい。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
公園施設で、法令により保守点検が義務づけられている施設については、各法令を厳守し保安点検を実施した。	○		巡回を兼ねながら目視等による日常点検を欠かさず、また、遊具施設、浄化槽及び消防設備の各定期点検を計画的に実施し安全な公園を維持・管理してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	日常・定期点検で不具合を見つけ出し、速やかに対応している。比較的新しい公園のため、施設の老朽化は問題となっていないが、遊具の破損には常に気を配る必要がある。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常的な公園の安全管理として、事件、事故を未然に防止するため、園内警備を行う。	○		時々不審者の出入りがあるので、特に夜間巡回警備の際、未成年者の徘徊、たむろなど気を付けながら注意深く接し、警察とも連携も図ってきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	夜間警備員と指定管理者との連絡が円滑に機能している。不審者や落書き被害等に注意し、今後も警備体制の充実を図る必要がある。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
遊具・施設の巡回、点検を行い、危険度、必要性で優先順位を決め、予算の範囲内で順次修繕を行っている。	○		年間修繕計画を元に実施。遊具・施設は点検で見つかった破損等を、的確に修繕してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	常に公園利用者に向き合いながら、予算に適確な工法、安全確保を保ち、使用禁止期間の短縮を図っていかなければならない。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
清掃業務、植栽管理を中心に作業に支障のないよう予算の範囲内で購入している。	○		令和3年度購入無し	指定管理者による備品購入なし	指定管理者による備品購入なし	県貸与備品については、適正に維持管理が行われている。引き続き丁寧な使用を心がけるとともに、日常のメンテナンスを確実に行っていく必要がある。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
危険を予知するという視点で巡回を行い、作業スタッフも作業箇所周辺の異変や異常、施設の不具合等が多いか多くの目で確認している。事故や犯罪、災害の未然防止に努める。	○		コロナ禍により公園スタッフを全員を集めての訓練ができず、小規模での安全教育や防火訓練に留まった。スタッフに防災士の資格を取得させた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	公園従業員全員が適切な接遇で来園者と接し安心感を与え、不審者に対し防犯対策をとってきた。防災計画を立て、大規模災害には近接する市町村と必要な連携、協定を結び備えていく必要がある。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用料金の徴収を行う立場を正しく認識し、安全、确实、適正な処理を行う体制を確立する。	○		徴収業務は、分かりやすく丁寧な言葉を使い、笑顔で対応してきた。事前予約に対し、料金体系をきちんと説明し、釣銭がないよう協力を求めた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	キャッシュレス決済が普及しつつある中、料金徴収にあたり対応を検討する必要がある。

1. 維持管理業務 取組改善案	<p>遊具やデイキャンプが人気で、家族連れの利用者が多い。そのため、遊具の日常点検や、新型コロナウイルスに対する3密対策など、日常の細やかな管理が重要となる。</p> <p>また、園内各所で整備工事が行われているため、利用者の多い土日祝日には工事を避けるなど、事故防止対策を徹底していく必要がある。</p>					
--------------------	---	--	--	--	--	--

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和2年実績	事業計画 (目標値)	令和3年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	96,071人	110,000人	90,187人	94%	82%	週末を中心に利用者は増加傾向にあるが、大型連休中の利用者が伸びず、前年を下回る結果となった。
	団体利用者数	4,309人	10,000人	8,676人	201%	87%	幼稚園などの利用が前年に比べ増加している。
	計	100,380人	120,000人	98,863人	98%	82%	特に上半期は、コロナ禍による影響が大きく、利用者が伸びなかった。
					評価(①利用状況)	B	

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

		令和2年実績	事業計画 (目標値)	令和3年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
平均稼働率							
平日・土日祝日別稼働率							
					評価(①利用状況)		

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	令和2年実績	事業計画 (目標値)	令和3年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
教室	チョウ類自然観察会	0人	40人	43人	-	108%	園内特性を活かして季節毎に開催した。
	ハイビスカスの栽培と咲かせ方	0人	10人	12人	-	120%	苗を準備し提供した。
	帰化植物観察会	0人	10人	14人	-	140%	園内に咲く帰化植物を案内。
	接ぎ木体験	17人	10人	10人	59%	100%	希望する樹木を確認。
	食べる野草観察会	19人	10人	10人	53%	100%	本来食まで提供したかったが、コロナ対策で実施していない。
	盆栽作り体験	0人	10人	11人	-	110%	好評で次回開催要望有
イベント	ふれあい動物体験	0人	50人	150人	-	300%	ヨナグニウマ乗馬体験を実施。
計		36人	140人	250人	694%	179%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	365日	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	台風などによる閉園もなく、1年中園内利用を可能にした。
〈開館時間〉 (駐車場利用可能時間)	9:00-21:00			

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
常に電話連絡が取れるように、外線電話を携帯電話に転送する事により、利用者への案内、問合せに丁寧に対応した。夜間は警備委託にて警備員が常駐し対応している。	○		終日(夜間除く)事務所にスタッフ常駐。公園の案内問い合わせに丁寧に対応する。夜間は警備員が常駐し電話等に対応。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	コロナ禍の中で、電話による公園の開園の問い合わせが増えた。公園への道案内も求める利用者も一定数おり、よりわかりやすく丁寧な電話対応を心掛ける必要がある。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ホームページ、SNSを活用し公園内の行事や見どころを紹介している。	○		イベントや教室内容を記者クラブへ通達し、取材を行っていただけるようにしており、イベント、教室時に取材を受け、取り上げていただいている。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	イベント、教室時に企画書を報道各社へ通達する等、積極的に広報活動を展開している。SNSなど、インターネット媒体も活用しているが、より効果を上げられるよう工夫していく必要がある。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報の適法かつ適正な取り扱いを保護するために、個人情報の重要性を認識し、「沖縄県個人情報保護条例」及び関連法令等を遵守し、「個人情報保護方針」を作成し個人情報の保護の安全管理を徹底する。	○		個人情報の適法かつ適正な取り扱いを保護するために、個人情報の重要性を認識し、「沖縄県個人情報保護条例」及び関連法令等を遵守し、「個人情報保護方針」を作成し個人情報の保護の安全管理を徹底する。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	個人情報資料等の取り扱いや管理・保管については、徹底していた。イベント毎に連絡用に得た個人情報はシュレッダー使用で毎回処理し廃棄していた。引き続き定期的な情報管理のチェックが必要である。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
教室関連事業	○		園内特性を活かした自然観察教室やこども向け教室を多く開催した。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	前年に対し大きく件数を伸ばし、園内の特性を活かした教室を開催できた。今後もこどもから大人まで楽しめる教室を計画し、新設エリアを活用したイベントを検討する必要がある。
イベント関連事業	○		ふれあい動物イベントを実施。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	広場を活用してヨナグニウマ乗馬体験を実施し、好評を得た。今後はキャンプ関連イベントや、地域と連携したマルシェ開催を計画したい。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	コロナ禍の影響により、目標を達成することはできなかったが、自然豊かな環境を活かした各種自主事業を企画し、利用者に喜んでもらおうと努力を重ねていた。今後もコロナ禍の影響は続く予想されるため、感染防止対策を徹底しつつ、利用者の安心安全の確保に努めていく必要がある。					
-----------------------------	--	--	--	--	--	--

Ⅱ. サービスの質の評価

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者自己評価	現状分析・課題
		令和2年評価	令和3年目標	令和3年評価		
維持管理業務	施設・設備管理	〈満足度〉91% (※1) ・満足63% ・やや満足28% ・やや不満9% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99.1% (※1) ・満足71.0% ・やや満足28.1% ・やや不満0.61% ・不満0.29%	S	園内巡回を毎日行うことにより施設、整備の問題点や課題点を確認し早期対応が行えている。アンケートを基に利用者の不便な箇所を確認し改善に取り組んでいる。
				〈改善要望〉 ぬかるみが多い		
運営業務	接客対応	〈満足度〉95% (※1) ・満足66% ・やや満足29% ・やや不満5% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99.1% (※1) ・満足71.0% ・やや満足28.1% ・やや不満0.61% ・不満0.29%	S	職員は巡回の際に利用者への声掛けや利用案内を適切に案内している。電話受付も適切に対応できるように、事務所に1名配置している。
				〈改善要望〉 特に無し		
	施設・設備	〈満足度〉91% (※1) ・満足67% ・やや満足24% ・やや不満9% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99.1% (※1) ・満足71.0% ・やや満足28.1% ・やや不満0.61% ・不満0.29%	S	今年度新たなエリアが運営開始しており、その広場を活用したイベントなどを実施し、利用者より好評を得ている。
				〈改善要望〉 川がキレイにしてほしい。 早くトランポリン直してほしい！		
	利用条件	〈満足度〉100% (※1) ・満足64% ・やや満足36% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99.1% (※1) ・満足71.0% ・やや満足28.1% ・やや不満0.61% ・不満0.29%	S	コロナ禍で会議室、日帰りキャンプ場の利用制限を実施しているが、今後状況に合わせて利用緩和を行いたい。また、園内活用についても新し取組み等を行うことで公園の利便性や地域性を高めるようにしたい。
				〈改善要望〉 トランポリンがこわれているのをホームページで見たがいつになったら使えるのか知りたい。		
	教室・プログラム	〈満足度〉99% (※1) ・満足88% ・やや満足11% ・やや不満1% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99.1% (※1) ・満足71.0% ・やや満足28.1% ・やや不満0.61% ・不満0.29%	S	園内の自然を活かした観察会を主として実施している。また、園内施設を活用したマルシェの開催やヨナグニウマを取り入れた乗馬体験を実施した。
	自主事業	〈満足度〉99% (※1) ・満足88% ・やや満足11% ・やや不満1% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99.1% (※1) ・満足71.0% ・やや満足28.1% ・やや不満0.61% ・不満0.29%	S	利用者が増加することで、自動販売機や導入するキッチンカーの利用促進につながるため、ホームページやSNSを通じて広告を強化している。
				〈改善要望〉 キャンプのイベントや夜のイベントもしてほしい。		通常の窓口対応だけでなく、迷子や忘れ物等への対応も適切に行われている。整備工事に伴うクレームが発生する場合があります。管理事務所において施工業者ともコミュニケーションをとり、利用者に安心してご利用いただけるようにする必要があります。
						今後さらに園内施設の整備が進み、新たなエリア・施設が供用開始されていく見込み。特に水辺エリアなど安全対策が必要な箇所は、事故が発生しないよう、県と指定管理者で連携を密にして対応する必要があります。
						トイレに石けんや消毒液を置く等、感染防止対策に力を入れることで、多くの方が安心して楽しめる環境を維持している。今後も引き続き、感染防止対策を徹底しながら運営していく必要がある。
						園内の特性を活かした自主事業イベントを行い、好評を得ている。今後も感染防止対策を徹底しつつ、創意工夫を凝らした自主事業の展開に期待する。

総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉96% (※1)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99.1% (※1) ・満足71.0% ・やや満足28.1% ・やや不満0.61% ・不満0.29%	評価 (②満足度)	多くの利用者のお声をいただくことで管理、巡回で気づかない点を早急に改善できている。	公園整備の進捗に応じて、管理すべき範囲が広がっていくため、柔軟に対応していく必要がある。 また、今後もコロナ禍は続くと思われるため、感染防止対策は徹底していく必要がある。
				S		

※1: 満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段の割合、3段階評価の場合上位の割合)
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S : 90%以上
A : 80%以上、90%未満
B : 70%以上、80%未満
C : 70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価 取組改善案	コロナ禍においても、園内の特性を活かした自主事業を展開し、高い満足度を得ていることは大変評価できる。今後も引き続き感染防止対策を徹底しつつ、地域とも連携したイベントを企画していく必要がある。
-----------------------	---

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

単位:円

収入項目		令和2年実績	事業計画	令和3年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	施設利用	75,450	200,000	144,380	191%	72%	
	撮影利用	0	0	0	-	-	
	その他	0	0	0	-	-	
計		75,450	200,000	144,380	191%	72%	
指定管理料		25,462,960	25,000,000	25,000,000	98%	100%	
自動販売機収入		2,608,489	3,800,000	3,269,511	125%	86%	
不可抗力・大規模修繕等		0	0	605,000	-	-	
自主事業収入	飲食事業	0	0	155,169	-	-	
	イベント、教室等	25,460	300,000	269,404	1058%	90%	
	その他(電気料など)	21	0	9,416	44838%	-	
計		25,481	300,000	433,989	1703%	145%	
合計(A)		28,172,380	29,300,000	28,847,880	102%	98%	合計額に不可抗力・大規模修繕等は含まない。
(現状分析・課題) コロナ禍の影響を受けながらも、創意工夫を凝らした自主事業を展開し、昨年度及び計画と比べて大幅に自主事業収入を伸ばした。利用料金については、県要請による施設閉鎖の影響もあり目標を達成できなかったが、今後は感染防止対策を徹底しつつ、利用者を増やしていく取組が必要。							

(2) 支出

単位:円

支出項目	令和2年実績	事業計画	令和3年実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項	
人件費(給与、法定福利費等)	11,770,695	12,982,000	11,302,116	96%	87%		
賃金	0	0	0	-	-		
報償費	0	0	0	-	-		
旅費	830	0	0	-	-		
食料費(会議費)	0	50,000	0	-	-		
消耗品費	360,925	400,000	468,870	130%	117%		
燃料費	547,388	600,000	634,831	116%	106%		
印刷製本費	62,609	300,000	0	0%	0%		
光熱水費	2,512,963	2,500,000	2,796,765	111%	112%		
通信運搬費	277,539	100,000	122,946	44%	123%		
広告料	0	500,000	0	-	-		
手数料	19,525	150,000	50,710	260%	34%		
施設賠償責任保険料等	161,740	160,000	304,710	188%	190%		
委託料	10,153,970	8,750,000	11,680,288	115%	133%		
使用料及び賃借料	271,370	200,000	154,390	57%	77%		
備品購入費	27,483	0	0	-	-		
負担金	0	100,000	0	-	-		
公租公課	1,027,838	1,100,000	517,600	50%	47%		
施設修繕費	990,833	800,000	673,935	68%	84%		
不可抗力・大規模修繕等	0	0	605,000	-	-		
その他(一般管理費等)	84,511	370,000	61,900	73%	17%		
合計(B)	28,270,219	29,062,000	28,769,061	102%	99%	合計額に不可抗力・大規模修繕等は含まない。	
(現状分析・課題) 昨年度と同程度の支出額であるが、委託料が昨年度及び計画と比べ増えている。今後は物価上昇の影響を強く受けることが予想されるため、経費節減に努めていく必要がある。							

2. 経営分析指標

単位:円

評価指標	令和2年実績	事業計画	令和3年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	-97,839	238,000	78,819	-81%	33%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	-0.35%	0.81%	0.27%	-79%	34%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	0.27%	0.68%	0.50%	187%	73%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	41.64%	44.67%	39.29%	94%	88%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	35.92%	30.11%	40.60%	113%	135%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	281.63	145.31	291.00	103%	200%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	253.67	125.00	252.88	100%	202%	
(現状分析・課題) 前年度から指定管理料が減少し、利用者も減少したが、創意工夫を凝らした自主事業の展開により、前年度並みの収入を維持した。						

評価(③財務状況)

A

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支/収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

C: -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	県要請による施設閉鎖があったにもかかわらず、収益率をプラスにしたことは大変評価できる。今後も収入増、経費節減の取組を続けていくことを期待する。
----------------------------------	---

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

1. 目標

評価項目	評価指標	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	備考
成果指標	①利用状況	利用者数	150,000人	200,000人	2,000,000人	200,000人
	②満足度	満足度	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和2年実績	事業計画 (目標値)	令和3年実績		現状分析・課題		評価	取組改善案	令和4年 目標値	
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	100,380人	120,000人	98,863人	98%	82%	週末を中心に利用者は増加傾向にあるが、大型連休中の利用者が伸びず、前年を下回る結果となった。	B	コロナ禍の影響により、目標を達成することはできなかったが、自然豊かな環境を活かした各種自主事業を企画し、利用者に喜んでもらうと努力を重ねていた。今後もコロナ禍の影響は続くと思えるため、感染防止対策を徹底しつつ、利用者の安心安全の確保に努めていく必要がある。	150,000人
	②満足度	満足度	96%	95%	99%	103%	104%	公園整備の進捗に応じて、管理すべき範囲が広がっていくため、柔軟に対応していく必要がある。また、今後もコロナ禍は続くと思えるため、感染防止対策は徹底していく必要がある。	S	コロナ禍においても、園内の特性を活かした自主事業を展開し、高い満足度を得ていることは大変評価できる。今後も引き続き感染防止対策を徹底しつつ、地域とも連携したイベントを企画していく必要がある。	90%以上
財務指標	③財務状況	収益率	-0.35%	0.81%	0.27%	-77%	33%	前年度から指定管理料が減少し、利用者も減少したが、創意工夫を凝らした自主事業の展開により、前年度並みの収入を維持した。	A	県要請による施設閉鎖があったにもかかわらず、収益率をプラスにしたことは大変評価できる。今後も収入増、経費節減の取組を続けていくことを期待する。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	アンケート回収数の増加	64枚	110枚	845枚	1320%	768%	アンケートボックスを4箇所新設し、アンケート手法も独自に取組みとした結果、845件のアンケートをいただいた。	S	アンケートの回収数を増やしたということは、公園に興味を持つ方々が増えたことの表れだと考えられる。今後も利用者サービスや広報を充実させ、様々なご意見を吸い上げる取組を続ける必要がある。	800枚以上

総合評価	A
------	---

【評価基準】

①利用状況
 目標値に対する達成率
 S：110%以上
 A：100%以上、110%未満
 B：80%以上、100%未満
 C：80%未満

②満足度
 総合評価における満足度（各評価項目の平均値）
 S：90%以上
 A：80%以上、90%未満
 B：70%以上、80%未満
 C：70%未満

③財務状況
 収益率（事業収支／収入合計）
 A：0%以上
 B：-5%以上、0%未満
 C：-5%未満

④重点取組事項
 目標に対する評価
 S：目標を大きく上回る
 A：目標を概ね達成
 B：目標を下回る
 C：目標を大きく下回る

【総合評価基準】

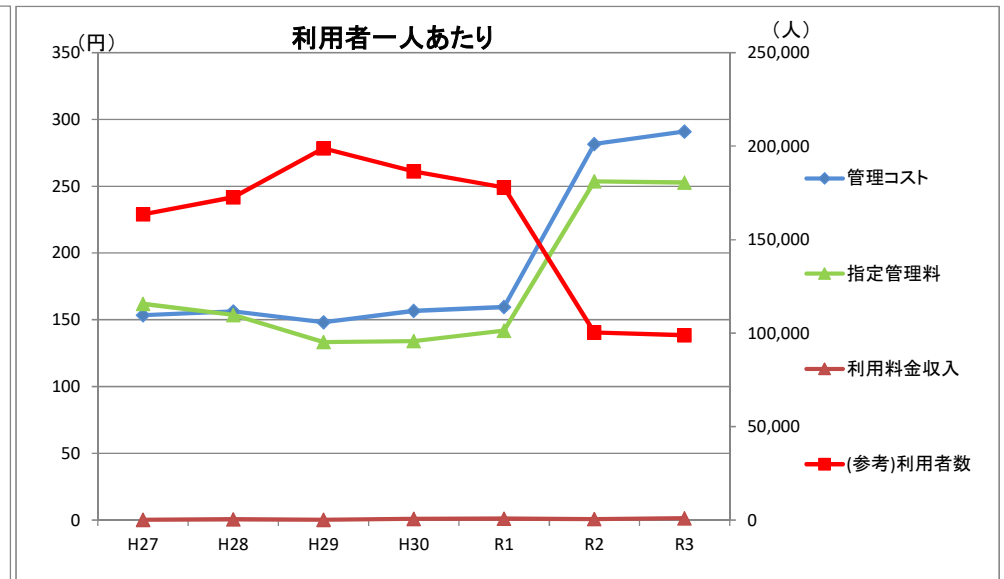
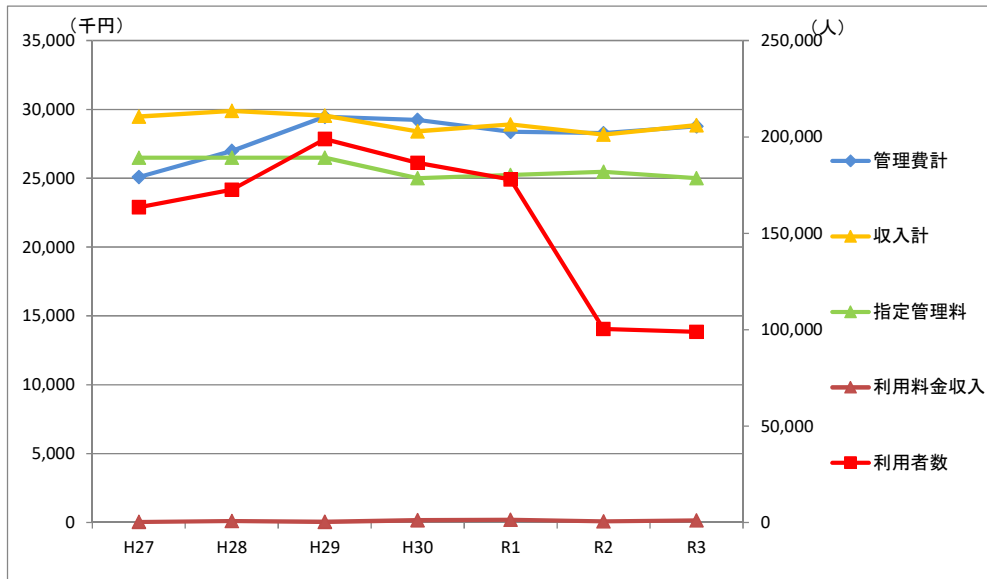
	総合評価基準
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

経営状況分析シート【施設名称:中城公園】

指標	単位	直営 指定管理																				
		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5		
成果指標	利用者数	目標	人													208,816	187,000	90,000	120,000	150,000	200,000	
		実績	人													163,572	172,630	198,872	186,522	177,904	100,380	98,863
		目標比	%														89%	95%	112%	82%		
財務指標	指定管理料	千円														26,500	26,500	26,500	25,000	25,231	25,463	25,000
	負担割合(指定管理料/管理費計)	%														105.6%	98.2%	89.9%	85.5%	88.9%	90.1%	86.9%
	利用料金収入	千円														38	99	45	155	190	75	144
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%														0.1%	0.3%	0.2%	0.5%	0.7%	0.3%	0.5%
	その他収入(自主事業等)	千円														2,941	3,290	3,000	3,257	3,483	2,634	3,704
	収入計	千円														29,479	29,889	29,545	28,412	28,904	28,172	28,848
	管理費計	千円														25,088	26,988	29,470	29,228	28,377	28,270	28,769
	収支	千円														4,391	2,901	75	-816	527	-98	79
	収益率(収支/収入計)	%														14.9%	9.7%	0.3%	-2.9%	1.8%	-0.3%	0.3%
	/単位	一人あたり管理コスト	円													153	156	148	157	160	282	291
	一人あたり指定管理料	円													162	154	133	134	142	254	253	
	一人あたり利用料金収入	円													0	1	0	1	1	1	1	



特記事項

R4年度	コロナ禍の影響は続いているが、週末を中心に利用者が増加傾向にある。
R5年度	
R6年度	
R7年度	

目標設定の考え方

R4年度	ホームページやSNSを活用し、集客を図る。また、園内の自然環境を活かした自主事業イベントを企画し、感染防止対策をしながら実施していくことによって、コロナ禍前の水準まで利用者を増やす。
R5年度	
R6年度	
R7年度	